

Link

令和5年度
第6号



文山窯「布のような器」
ceramic mimic fabric

Contents 目次

- | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------|----|
| ●石川県能登半島お見舞い | ●【連載】SAGAしてみらんね 寄ってみらんね(もの補助企業) | 9 |
| ●組合トピックス(有田焼工業協同組合) | ●景況NEWS 令和5年11月~12月 | 10 |
| ●佐賀型賃金UP支援助成金関係(県の補助金関係)/
生成AIセミナー | ●【連載】組合Q&A(12) | 14 |
| ●トップセミナーの開催/新年会の開催 | ●佐賀県中央会の活動動向 | 15 |
| ●組合の年度末決算整理事務手順一覧 | ●行事予定/編集後記 | 16 |
| ●外国人材雇用に係る県内企業向けセミナー | | |
| ●【連載】佐賀県中小企業青年中央会Press R05-06 | | |

NO.262

災害のお見舞い

この度の石川県能登半島地方を震源とする大規模な地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様ならびにそのご家族の皆様にご心からお見舞い申し上げます。

被災地では、多くの方が不自由な生活を強いられ、不安な日々が続いていることと存じますが、被災された皆様の生活が一日も早く平穏に復することをお祈り申し上げます。

有田焼工業協同組合

働き方改革推進支援助成金（団体推進コース）の取り組み

有田焼工業協同組合は、6社の組合員が共同の窯を利用し、陶土からできた生地を成型、素焼き、下絵付け、施釉、本焼成という流れで製造している組合です。今回は働き方改革推進支援助成金を活用し、成型の工程を見直すことで、残業時間の短縮に取り組みました。成型の工程には「鑄込み成型」という手法が用いられており、液状の生地を石膏型に吹き込み、石膏型が生地の水分を吸収し固まることで器の原型が作られます。本来は、生地の水分を吸収した石膏型を乾燥する際に、乾燥機による乾燥が必須ですが、設備の老朽化が原因で乾燥機が使用できない状況にありました。そのため自然乾燥しか手段が無く、石膏型の乾燥に18時間を費やしており、後の工程がストップするだけでなく、毎月約10時間の残業時間発生要因となっていました。そこで今回、従業員の残業時間の短縮を目標に、新たな乾燥設備を導入されました。



鑄込み成型に使用される石膏型



新しい乾燥設備



石膏型を搬入する台車(乾燥室内)

取り組みの成果

今回、新たな乾燥設備を導入することで、自然乾燥の3倍の速さの6時間で石膏型を乾燥させることが可能となり、残業時間が解消されるうえに生産量が増加する見込みとなりました。

また今回の乾燥設備導入に合わせて、乾燥設備の配置を見直し、より作業効率の良い場所に移動させることで、水分を吸収した石膏型を台車ごと搬入搬出ができるようになりました。石膏型は10kgほどあり、水分を含むと更に1~2kg重くなるため、手で運搬するのは重労働になります。高齢の方も多く働く職場であるため、手での運搬から台車での運搬を行えるよう配置転換をしたことで作業負担が減り、健康面や安全性の面からも労働環境の改善につながりました。働き方改革推進支援助成金を活用して乾燥設備を整えることで、残業時間の削減と、生産量の増加、作業負担の軽減を実現することができました。

組合
トピックス

お問い合わせ先 有田焼工業協同組合

所在地：武雄市山内町大字宮野23660
電話番号：0954-45-2501

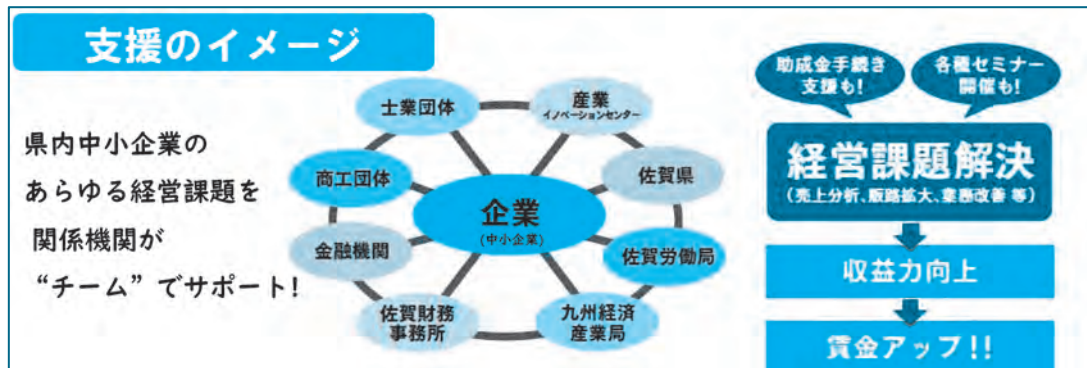


今回の取材は、(有)久保田稔製陶所代表取締役久保田剛様にご協力いただきました。ありがとうございました。

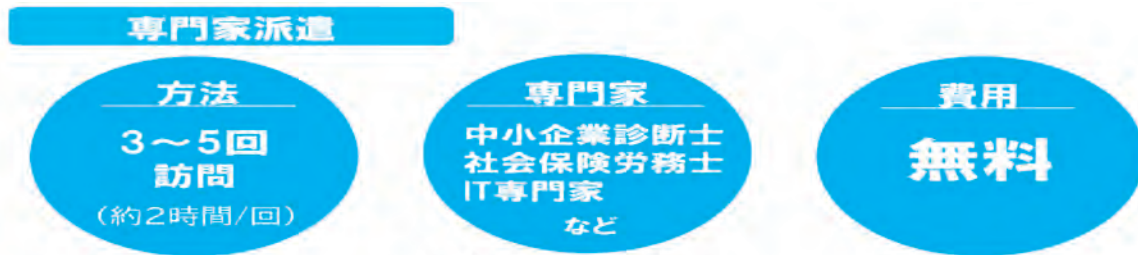
左の写真は(有)久保田稔製陶所で製造されているブルーボトルコーヒーの陶器製ドリッパー。

【 佐賀型賃金UPプロジェクトの概要 】

佐賀県では、令和5年10月から県内中小・小規模事業者の収益力向上に向けた取組を支援し、持続的な賃金引き上げを後押しするため、「佐賀型賃金UPプロジェクト」を実施しています。

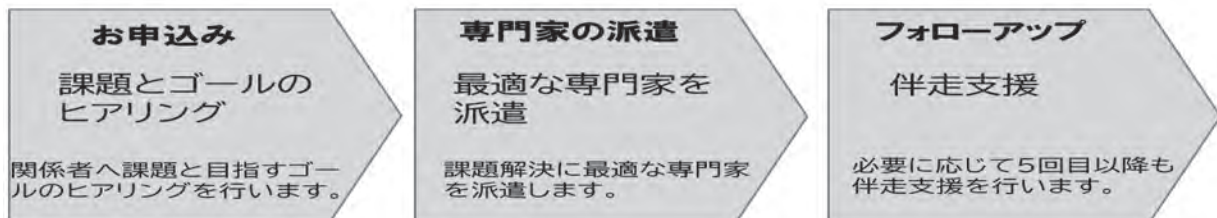


具体的には、中小・小規模事業者の相談に応じて、業務の効率化・IT化・人材育成等により、売上拡大や生産性の向上を実現するために経験豊富な専門家が、次のような支援を実施します。



支援フロー例

支援内容や日程(回数)は、取組状況や目的に応じて柔軟に組み立てます。



相談テーマ例

売上拡大	<ul style="list-style-type: none"> ECサイト構築 販促策、マーケティング計画の作成 新規事業の開発支援 ホームページ作成
業務改革	<ul style="list-style-type: none"> 業務フロー策定、改善 業務量の見える化 賃金制度の策定、改善 業務マニュアル作成 業務効率化を考えた体制作り
IT導入・推進	<ul style="list-style-type: none"> ペーパーレス化 システム変更、統合 経理業務、勤怠管理のクラウド化 ITの導入、方法検討
生産管理・設備	<ul style="list-style-type: none"> 生産計画の策定、見直し 設備の導入、導入方法の検討 原価低減策の検討 管理ルールの策定、見直し
経営支援	<ul style="list-style-type: none"> 企業理念等の明文化 BCP計画の作成 事業計画策定 SDGs推進

お問合せ先

佐賀型賃金UP支援チーム事務局 (佐賀県中小企業診断協会内)
TEL:0952-97-8135 FAX:0952-97-8136
E-mail:saga-chinginup@db4.so-net.ne.jp

また、令和5年度2月補正予算において、現場の声を踏まえて更に拡充される予定です。

生産性向上に向けた支援

(1)賃金引き上げを行う事業者

第2弾 佐賀型賃金UP支援補助金

対 象： 小規模事業者、中小企業
補助率： 2/3以内
補助額： 50～200万円

拡充

第2弾 次世代ものづくり投資促進補助金

対 象： 製造業者(中小企業者)
補助率： 2/3以内
補助額： 2,000～5,000万円

(2)従業員がいない事業者

新規 新事業チャレンジ支援補助金

対 象： 個人事業主など
補助率： 2/3以内
補助額： 個人15～60万円、法人30～120万円

3月中旬頃を目途に公募が開始される予定となっていますので、詳細については佐賀県HPをご確認ください。



「生成 AI セミナー」

令和6年1月18日にChatGPTなどに代表される「生成AI」についてのセミナーを開催しました。当日は2部構成で、1部は伊万里市で中小企業がAI活用するために活動しているIX-Party(ナインパーティ)の上原氏・福井氏より「生成系AIって?なにができる?」というテーマで、2部は福岡県を拠点に採用や人事評価、業務改善などを支援している株式会社BottoK(ボトック)の坂田氏より「人事業務の効率アップを実現するChatGPTの活用」というテーマでご講演をいただきました。

1部では、生成AIとはどんなものか、どんなことができるのかという基本的な説明や、生成AIがどんな回答をしてくれるのかという実演、将来的にこんなこともできそうという内容で講演をいただきました。

2部では、生成AIを上手に使う方法について「頭が固いが博識なコンサルタントを社内に置いている」という感覚で使ってほしい、頭が固いので、懇切丁寧に指示を出してあげる必要があるが、質問に対してはかなり適切な回答が得られるとして、「対話形式で深掘りしていくこと」、「小学5年生でもわかるように説明して伝えること」など指示の出し方についてのアドバイスを含めた講演をいただきました。

生成AIは無料で使うことも可能です。ぜひ業務効率化のために活用してみてください。



【ピンチをチャンスに変える企業】 ～時代の波に乗る経営者になるために～

令和6年1月11日に「佰食屋」オーナーで（株）minitts代表取締役の中村朱美氏をお呼びしてトップセミナーを開催しました。

同店は、100食限定で販売する、人を大切にしたいというコンセプトで「佰食屋」という店名にしたそうです。

ランチ営業のみで、メニュー、販売数量を絞るという経営手法は、飲食業界の常識に囚われない発想であり、休みが取りづらいとされている同業界で「残業ゼロ・週休2日」を達成したとしてジャパンベンチャーアワード2018審査委員会特別賞など様々な賞を受賞されました。

100食の限定販売にして確実に売り切ることで、利益を確実に確保するという戦略でフードロスゼロにするだけでなく、決まった量の材料を使うため発注作業も簡素化し、原材料にお金をかけることでお客様にとってコストパフォーマンスの良い商品を提供することで、(広告宣伝費にお金をかけず)満足した客が勝手にSNS等で広報宣伝してくれ、SNSで話題になるとメディアにも特集してもらうことができ、更に認知度が向上するという好循環が発生。

これにより、繁忙期や閑散期、天候等に左右されず、確実に100食売り切れる環境となり、新型コロナ以前は4店舗にまで経営を拡大していましたが、コロナ禍により2店舗が廃業に追い込まれました。

こうした経験も踏まえ、コロナ禍等に対応すべく、新たな事業へのチャレンジを決め、フードロスを無くすことを目的の一つとして「賞味期限の長い無添加おにぎり」を開発することを目指されました。

美味しい食品の製造は可能だが、長期保存のノウハウがなかったため、国内の大きな食品企業と協力して実現されました。

外部と協力してアイデアを形にするのは中小企業者でもできるため、ぜひ検討しチャレンジしてほしいと講演を締めくくりました。



～令和5年度第3回役員会並びに役員新年懇親会を開催しました～

令和6年1月11日(木)に、佐賀市のホテルニューオータニ佐賀にて中央会の第3回役員会並びに役員新年懇親会を開催し、第3回役員会では龍谷学園の学生による職場体験発表や事業遂行状況報告を行いました。

また、新年懇親会は佐賀県ご出身のハープ奏者である児島裕子先生に演奏をしていただき、ハープの優しい音色と共に開会いたしました。初めに本会を代表して馬渡雅敏副会長(公益社団法人佐賀県トラック協会)による開会挨拶の後、出席された多数のご来賓を代表して、落合裕二佐賀県副知事、大場芳博佐賀県議会議長よりご挨拶を頂戴いたしました。引き続き、当日ご臨席の来賓を紹介し、商工中金代表取締役社長関根正裕様からの祝電をご披露いたしました。そして、佐賀県商工会議所連合会陣内芳博会長の乾杯のご発声により祝宴に移りました。会は和やかな雰囲気が進み、最後に商工組合中央金庫佐賀支店支店長井元淳司様の中締めの挨拶の後、役員新年懇親会は盛会裏に終了しました。



落合裕二佐賀県副知事



大場芳博佐賀県議会議長



佐賀県商工会議所連合会陣内芳博会長

組合の年度末決算事務手順一覧

3月が決算月で、決算日から2ヶ月以内に通常総会を開催する組合について、組合が決算から総会にかけてどのような処理をすべきなのか、そのスケジュールは掲載しますので参考にしてください。

手 続 事 項	日 程
年度末の手続き (1) 棚卸表作成 (2) 組合員名簿整理と出資口数の確認 (3) 帳簿整理 (決算整理仕訳) (4) 帳簿締切	
出資総口数及び払込済出資総額変更登記	
決算関係書類の作成 (1) 事業報告書 (2) 財産目録 (3) 貸借対照表 (4) 損益計算書 (5) 剰余金処分案 (損失処理案) (6) 事業計画案 (7) 収支予算案	
組合から監事へ決算関係書類提出	※理事会や総会のオンラインでの招集手続きについて 定款の理事会招集手続き、総会招集手続きの項目に、「電磁的方法により～」との定めがあり、組合や組合員のインターネット環境が整備されていれば、書面に限らずメールなどでの案内も可。総会や理事会出席に関しても同様に、オンラインでの出席も可能となる。
監事から理事へ監査意見書の提出	
理事会招集手続*	
理事会開催* (1) 通常総会提出議案審議の件 (2) 通常総会開催日時及び場所決定の件 (3) その他	
通常総会招集手続* 招集通知には、理事会の承認を受けた「決算関係書類」、「事業報告書」、「監査報告」を必ず添付すること。(中協法第40条第7項)	
決算関係書類事務所備付 閲覧に備える	
通常総会開催*	
理事会開催 (役員選挙で選出された理事全員の同意で招集手続省略) (1) 理事長 (代表理事) ほか役付理事選任の件 (2) その他	
通常総会・理事会開催後 (1) 議事録作成 (2) 剰余金処分振替 (利益準備金ほか積立金、利用分量配当等)、 (3) 持分計算 (4) 脱退者に対する持分払戻し (5) 配当	
税務申告及び納税 (1) 法人税 (2) 事業税 (3) 法人県民税 (4) 市町民税 (5) 消費税	
決算関係書類提出 (行政庁) 役員の氏名や住所に変更があった場合は役員変更届出、定款変更があった場合は定款変更認可申請が必要。	
変更登記 (登記事項に変更があった場合) 役員改選の場合は、重任の時も代表理事変更登記が必要。定款変更があった場合は、行政庁からの定款変更認可到達後に変更登記を行う。	

理事会・総会の招集手続きや開催方法に関して、定款が要件を満たしていないのに理事会や総会をオンラインで開催すると、定款違反となります。オンラインでの開催が可能になっているかどうかは組合によって異なりますので、必ず定款をご確認ください。オンラインで開催する場合は、案内文書や総会議事録等での記載事項も異なりますので、まず

[決算日：3月末日、理事会開催5月5日、通常総会開催5月25日の場合]

※監事の監査期間の日数によって、スケジュールの前倒しが可能です。

4/30															備 考		
4/1	4/5	4/10	4/15	4/20	4/25	5/1	5/5	5/10	5/15	5/20	5/25	5/31					
○																	
	4週間以内に																「出資総口数及び払込 済出資総額の変更を 証する監事の証明書」 が必要
	監事の監査期間は4週間、あるいは4週間を下 回らない、理事との合意により定めた日のいず れか遅い日															監査期間は監事の任 意により短縮可 (あくまでも監事の自 発的意思による)	
																	理事会開催日の1週間 前までに (中協法第 36条の6第6項)
							○										
																	通常総会開催の10日前 までに到達するように (中協法第49条)
																	通常総会開催日の2週 間前から5年間備え置 き (中協法第40条第 10項)
																	◎
																	○
																	■
																	→
																	→
																	→
																	5月31日までに
																	→
																	2週間以内に ※決算書は確実 に行政庁へ提出 しましょう!
																	→
																	2週間以内に

は中央会までお気軽にご相談ください。

■新しい総会制度導入ガイドはこちら <https://www.chuokai.or.jp/archive/hotinfo/virtualsoukai-guide.html>

外国人材雇用に係る県内企業向けセミナー開催



セミナーの様子

2月6日(火)、佐賀市のグランデはがくれにて、現地とオンラインのハイブリッド形式による標記セミナーを開催しました。

第一部では全国中小企業団体中央会の佐久間一浩様より「新しい外国人雇用制度の概要」について、技能実習制度及び特定技能の在り方に関する

有識者会議の最終報告の概要を基にご講義いただきました。

第二部では佐賀県の国際課より多文化社会コーディネーターの北御門織江様をお招きして「外国人従業員と働くということ」をテーマにご講演いただきました。

第三部では「外国人材受入状況の事例発表」としてトリゼン食鳥肉協同組合・松浦通運株式会社・株式会社植松建設の3者にご登壇いただき、実際に外国人材を雇用している中での働き方、関わり方について発表していただきました。

外国人材を雇用したことにより、会社環境全体の改善に繋がったことや地域との共生についてなど非常に実りのある事例発表でした。

事例発表終了後は佐賀県行政書士会と、さが多文化共生センターにご協力いただき「外国人材雇用に係る個別相談会」を実施し、現地参加・オンライン参加共に定員を大きく超えた本セミナーは盛会裏に終了いたしました。

お忙しい中ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。



トリゼン食鳥肉協同組合



松浦通運株式会社



株式会社植松建設

佐賀
支部

協会けんぽの加入者・事業主の皆さまへ
事業所内で回覧をお願いいたします。

令和6年3月分(4月納付分)からの 保険料率のお知らせです

佐賀支部の 健康保険料率は変更となります

令和6年2月分(3月納付分)まで
給与・賞与の

令和6年3月分(4月納付分)から
給与・賞与の

10.51% ▶ **10.42%**

介護保険料率も変更となります

令和6年2月分(3月納付分)まで給与・賞与の

令和6年3月分(4月納付分)から給与・賞与の

1.82% ▶ **1.60%**


- ※健康保険料と介護保険料は労使折半となります。
- ※40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)には、健康保険料率に
全国一律の介護保険料率が加わります。
- ※賞与については、支給日が3月1日分より変更後の保険料率が適用されます。
- ※任意継続被保険者の方は、令和6年4月分の保険料率から変更となります。

保険料率についての
特設サイトはこちら



健康保険料率10.42%のうち、7.00%分は加入者の皆さまの医療費等に充てられる基本保険料率となり、3.42%分は後期高齢者医療制度への支援金等に充てられる特定保険料率となります。

★保険料は、納付期限までに納めていただくようお願いいたします。★健康保険組合における保険料額等については、ご加入の健康保険組合へお問い合わせください。★ご加入の支部は健康保険証の「保険者名称」をご確認ください。(居住する都道府県とは異なることがあります。)

 全国健康保険協会 佐賀支部
協会けんぽ

お問い合わせはこちらまで
TEL 0952-27-0611
〒840-8560 佐賀市駅前本町6-4 佐賀中央第一生命ビル



つどうばい!
組合の若い力が集UBAい!
佐賀県中小企業青年中央会

R5
06
PRESS

生成AIセミナー

日時 1/18 土 16:00~
場所 佐賀市「佐賀商工ビル」

青年部講習会としてChatGPT等の生成AIを活用するセミナーを開催しました。講師として、青年中央会の上原幹事ほか2名を講師としてお迎えして生成AIとはなにか、どのようなことに使えるかという内容でご講演いただきました。セミナー終了後の懇親会には講師の方もご参加いただき交流を深めました。



▲セミナーの様子

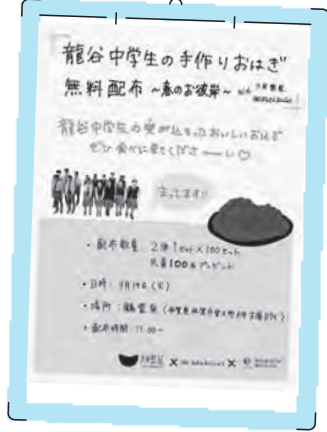


▲懇親会の様子

龍谷中学校との交流会

日時 3/18 日~19 火
場所 佐賀市「鶴霊泉」等

UBAサミットや異業種マッチング会等様々なイベントで龍谷中学校の生徒さんをお迎えして交流を深めているところです。先日開催した異業種マッチング会の中で、今の中学3年生はコロナの影響を大きく受けて様々なイベントが中止になってしまい、青春を謳歌できなかったという意見がありました。そこで、青年中央会の役員間で協議し、最後に思い出作りと地域貢献を絡めたイベントを開催することになりました。会場は本会の小池副会長の「鶴霊泉」をお借りします。旅館業の職場体験や神社の清掃活動、おはぎ作り体験及び配布を行う予定です。



佐賀 UBA 所属組合一覧

(会員数: 36組合 505名)

1. 佐賀青果食品(協) 青年部
2. 佐賀県自動車整備振興会 青年部
3. 肥前陶土工業(協) 青年部
4. 佐賀県菓業青年会
5. 佐醸会
6. 佐賀県印刷人若楠会
7. 陶交会
8. 有田はなぶさ会
9. (協)唐津綜合卸センター若手会
10. 佐賀新聞販売店(協) 若登会
11. 佐賀県造園(協) 青年部
12. 佐賀県室内装飾事業(協) 青年部
13. 佐賀工場団地(協) 青年部
14. 佐賀県電気工事業(工) 青年部会
15. 佐賀県漬物工業(協) 青年部
16. 佐賀県貨物自動車事業(協) 青年部 青運会
17. (協)鳥栖商工センター若桜会
18. 佐賀県醸造研究会
19. 佐賀県左官組合青年部
20. 佐賀県中古自動車販売(商工) 青年部会
21. 佐賀県旅館ホテル(生衛) 青年部
22. 佐賀長崎農業機械商業(協) 青年部
23. 諸富家具振興(協) 青年部
24. (協)佐賀県鉄構工業会 青年部
25. 佐賀県テント・シート(工) 青年部
26. 佐賀県瓦事業(協) 青年部
27. 佐賀県畳(工) 青年部
28. (協)佐賀逸品会 青年部
29. 佐賀県板硝子商(協) 青年部
30. 佐賀東部管工事(協) 青年部
31. 佐賀県環境整備事業(協) 青年部
32. 小城羊羹(協) 青年部会
33. 唐人町(商振) 青年部
34. 佐賀県ビルメンテナンス協会 青年部
35. 有田焼卸団地 青年部会
36. 九州珍味食品(協) 青年部

令和5年度 第7回役員会

日時 12/14 土 18:30~
場所 佐賀市「中央会ITルーム」

青年部講習会や龍谷中学校との交流会について協議を行いました。



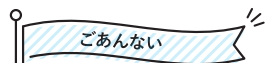
今後の予定

- 佐賀UBA第48回通常総会
日程:令和6年6月頃
場所:佐賀市
- 組合青年部全国講習会
日程:令和6年11月
場所:長崎県
- 全青中通常総会
日程:令和6年6月21日(金)
場所:大阪府
- 九州青年部の集い
日程:令和6年9月19日(木)
場所:沖縄県

佐賀県中小企業青年中央会(佐賀UBA)は、県内経済の次代を担う中小企業組合の青年経営者、若手後継者等の育成を主な目的としています。互いに交流を深め意見を交換しながら、業種の垣根を超えたビジネスの創出、ビジネス・マッチングによる新しい経済活動の創出を目指し活動しています。

加入組合青年部募集!

本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合青年部がございましたら、是非加入をご検討ください!!
お問い合わせは事務局0952-23-4598まで。



● 各青年部での活動やイベントのお知らせ等も、これからどんどん紹介・発信していきますので、お気軽にお寄せいただき是非ご活用ください。

SAGAのよかところ SAGAしてみらんね 寄ってみらんね 😊 ～ものづくり企業⑥～

中央会では、平成24年度から始まった補助事業「ものづくり補助金」の地域事務局として、ものづくり・商業・サービス分野において独自の事業展開に取り組む事業者を対象に、補助金交付や事業推進支援を行っています。このコーナーでは、本補助金を活用して成果を上げておられる県内中小企業の皆様方をご紹介します。

大串製菓店（佐賀県菓子工業組合 組合員）

機能性の高い神埼特産の焼き菓子「ひしぼうろ」量産体制の構築

当店は2019年に創業100年を迎えた伝統ある製菓店です。昔ながらの製法を守り、添加剤を極力使用しない安全・安心でおいしい和菓子を提供しております。平成24年11月に、神崎市・西九州大学との産学官連携により、神崎市の地域資源である「ひし」の皮を使った「ひしぼうろ」を開発し、現在も地元神崎市の特産品として一定の認知度を有する人気商品のひとつです。ポリフェノールを多く含むひしの皮を練り込んだひしぼうろは、味はもちろん、栄養面でも注目されていますが、生産性の向上が課題となっていました。そこで当店はものづくり補助金を活用して遠・近赤外線的应用技術で「石窯焼き」を再現する輻射窯を導入し、素材の風味や色つやの良いひしぼうろの量産体制を構築しました。

本事業への取り組みの経緯



県内外へひしぼうろの販路が広がっていく中、当時の製造体制では品質・リードタイム・生産性の面で市場ニーズに応えることができていないと判断しました。使用していたオーブンでは火の対流にばらつきがあり、手前側を中心に焼きムラが発生することが多く、約1割のロスとなっていました。焼きムラなく安定して均一に焼き上がる製造体制の構築と技術習得が課題でした。また、1回あたり1プレート20枚ずつの計40枚しか焼くことができず、焼きあがるまでの時間は7分かかる上、焼きあがった後もオーブンを高温のため作業者が熱を避けながらプレートの取り出しを行うなど非効率でした。生産性能の高いオーブンを導入して作業効率アップを図る必要がありました。

取り組み成果・波及効果



特殊な遠・近赤外線的应用技術を活用した輻射窯（二段式ガスオーブン）を導入したことで、一度に焼き上がる量は従来の2倍の80枚となり、かつ、熱効率がアップするため焼き時間が約5%短縮されて、トータルの製造リードタイムを短縮できました。さらには、オーブンそのものが熱を発しないため、取り出し作業が容易になり、作業効率がアップしました。ロスが大幅に減り、ガス代が抑えられたことも功を奏して、原価率の縮小が実現しました。最終的に生産高を2割から3割増すことに成功し、販路拡大のための準備が整いました。

補助金を活用してみても・・・

補助金を活用し、新たな設備を導入出来たおかげで生産量が増加し、販路拡大に力を入れることが可能となりました。特に、博多大丸での販売を軸とした売り込みによる福岡県内での定着と、地元・佐賀県内での購買層拡大を目指しております。ひしぼうろの販売が、佐賀の特産品として素朴な味わいで長く愛されてきたひしをより多くの人に知っていただく一助となればと思っています。ひしぼうろの原料であるひしの皮に多く含まれるポリフェノールは抗酸化作用があり、糖尿病や高血圧の予防、肥満の予防など健康面の機能だけでなく美白効果といった美容面の機能も注目されています。今後もおいしさやヘルシーさ、そして求めやすい価格設定をアピールしながら、ファンを増やしていきます。

大串製菓店

住 所：佐賀県神崎市神埼町本堀2569-3
連絡先：TEL：0952-52-2888



大串製菓店HP



さがものづくり事例集
事業の詳しい内容はこちら



ものづくり補助金HP

景況NEWS

令和5年11～12月分

佐賀県内中小企業36業界の景況

中央会では、県内36業界より情報連絡員を委嘱し、毎月その業界の景況等についてご報告を頂いております。

ご報告頂いた令和5年11～12月分の景況は下記の傾向を示しています。

なお、全国中央会が取りまとめている全国の調査結果をご希望の方は本会までご連絡下さい。
 全国中央会ホームページ (<https://www.chuokai.or.jp/index.php/category/news-keizai/>)
 からご覧いただけます。

11月、12月の傾向

(調査票取りまとめ：令和6年1月22日 情報連絡員総数36名：11月回答数35名、回答率97.2%、12月回答数36名、回答率100%)

今期(11-12月期)の月次景況調査結果について<前月比>DI(全業種)で見ると、主要指標「売上高」は、11月は3.0で、10月の9.4より6.4ポイント減少し、12月は20.6と上昇した。「収益状況」も、11月は▲18.2、12月は▲11.8と、マイナス値が縮小となった。「業界の景況」については、11月は▲18.2で、12月は▲8.8と、こちらもマイナス値は縮小された。一方、<前年同月比>DI(全業種)をみると、「売上高」については、11月は12.2、12月は3.0と20ヶ月連続でプラス値となった。「収益状況」については、11月は▲6.0で、12月は▲14.7と、マイナス値が広がった。「業界の景況」について、11月は▲18.2、12月は▲20.6となり、こちらもマイナス値の広がりが見られた。

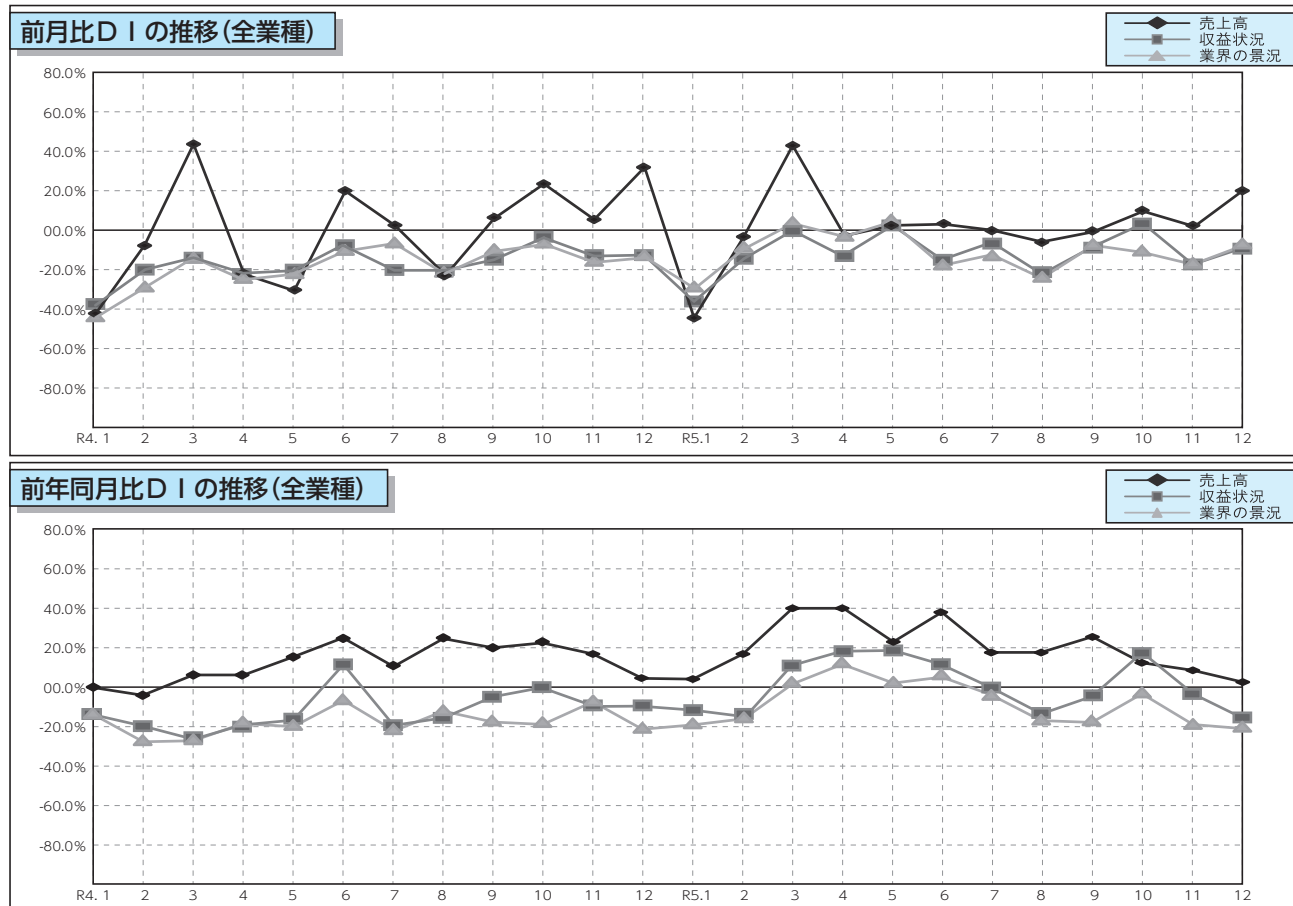
●DI[景気動向指数]値(全業種)

上段が11月分、下段が12月分

	前月比					前年同月比				
	↗	→	↘	DI	評価	↗	→	↘	DI	評価
売上高 [DI]=[増加]-[減少]	30.3%	42.4%	27.3%	3.0%	☺/☹	36.4%	39.4%	24.2%	12.2%	☺/☹
	41.2%	38.2%	20.6%	20.6%	☺/☹	26.5%	50.0%	23.5%	3.0%	☺/☹
在庫数量 [DI]=[減少]-[増加]	21.7%	69.6%	8.7%	-13.0%	☹/☺	26.1%	60.9%	13.0%	-13.1%	☹/☺
	17.4%	73.9%	8.7%	-8.7%	☹/☺	13.0%	78.3%	8.7%	-4.3%	☹/☺
販売価格 [DI]=[上昇]-[低下]	12.1%	84.9%	3.0%	9.1%	☺/☹	45.5%	54.5%	0.0%	45.5%	☺/☹
	14.7%	85.3%	0.0%	14.7%	☺/☹	32.4%	64.7%	2.9%	29.5%	☺/☹
取引条件 [DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	97.0%	3.0%	-3.0%	☺/☹	9.1%	87.9%	3.0%	6.1%	☺/☹
	0.0%	94.1%	5.9%	-5.9%	☺/☹	8.8%	88.3%	2.9%	5.9%	☺/☹
収益状況 [DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	81.8%	18.2%	-18.2%	☹/☺	15.2%	63.6%	21.2%	-6.0%	☺/☹
	8.8%	70.6%	20.6%	-11.8%	☹/☺	11.8%	61.7%	26.5%	-14.7%	☹/☺
資金繰り [DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	87.9%	12.1%	-12.1%	☹/☺	9.1%	81.8%	9.1%	0.0%	☺/☹
	2.9%	88.3%	8.8%	-5.9%	☹/☺	8.8%	85.3%	5.9%	2.9%	☺/☹
設備操業度 [DI]=[上昇]-[低下]	7.1%	92.9%	0.0%	7.1%	☺/☹	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	☺/☹
	0.0%	85.7%	14.3%	-14.3%	☹/☺	14.3%	64.3%	21.4%	-7.1%	☹/☺
雇用人員 [DI]=[増加]-[減少]	3.0%	94.0%	3.0%	0.0%	☺/☹	15.2%	78.7%	6.1%	9.1%	☺/☹
	5.9%	94.1%	0.0%	5.9%	☺/☹	14.7%	79.4%	5.9%	8.8%	☺/☹
業界の景況 [DI]=[好転]-[悪化]	3.0%	75.8%	21.2%	-18.2%	☹/☺	9.1%	63.6%	27.3%	-18.2%	☹/☺
	5.9%	79.4%	14.7%	-8.8%	☹/☺	5.9%	67.6%	26.5%	-20.6%	☹/☺

☺=良い (DI>30%)、☺=やや良い (30%≥DI>10%)、☺=変わらない (10%≥DI>-10%)
 ☹=やや悪い (-10%≥DI>-30%)、☹=悪い (DI≤-30%)

●DI（景気動向指数）値の推移



< 業界通信 >

■佐賀県菓子工業組合 理事長 中原正博 氏

菓子の需要期に入っているが、販売価格の上昇や物価高等による節約志向の影響があるかもしれないが、事業所により、景況感に温度差が出ている。

全体的には、販売価格の上昇等で売り上げは確保しているが、菓子の消費としてはやや弱くなってきている。また今後店舗だけでは厳しい面もあるので、販売チャンネルとしてSNSなどインターネットを使用した販売も増えている。原材料や製造コスト関係では、依然として価格が高値で推移し、人件費なども上昇しているため、新商品の開発や製造コストの削減、見直しなどが続いている。(11月)

人の動きも活発になり、菓子の需要は増してきて、お土産品、イベント関連商品、通常家庭で消費する菓子、特に大きなイベントのクリスマスが休日と重なり、全体的に堅調であった。原材料、製造コスト関係では、原材料や資材関係、燃料費、人件費等が全体的に上昇しているため、販売価格の改定、商品規格の変更など見直しが続いている。(12月)

■佐賀県酒造協同組合 事務局長 山崎みち子 氏

佐賀県産酒類の国内出荷数量は前年対比で清酒102%、本格焼酎も102%と健闘している。また輸出についてはアメリカや中国の景気の後退により減っていた注文が少し戻ってきているので、前年対比は98%だが今後の状況に期待である。国内においても飲食店等の業務用についても少しずつ回復し、県産酒は既に新酒の発売も多くなっているため、コロナ明けの初の年末年始を迎えるに当たり大変期待している。(11月)

佐賀県産酒類の国内出荷数量は前年対比で清酒98%、本格焼酎も101%となった。また輸出についてはアメリカや中国の景気の回復により期待していたがアメリカはやや増えつつも中国が全く伸びず、12月の前年対比は77%となった。飲食店等の業務用、また自家用についても最も需要の増える時期となり、各蔵ともお燗向きのお酒に加えフレッシュな新酒の発売も始まりPRを行っているので年明けに期待している。(12月)

■佐賀県漬物工業協同組合 理事長 広瀬忠伸 氏

11月の前半に秋祭りやイベント等がほぼ終わり、人の動きも若干落ち着いた雰囲気があった。それに連動して道の駅、直販所、スーパー等の売り上げも若干の減少を見せた。好材料としては、前月まで高値で推移していた野菜がやっと値下がり始めたが、寒波がやってくればまたすぐに値上がり転じるので楽観は出来ない。12月の年末商戦に期待している。(11月)

12月に入り、業務用と量販店、直売所で明暗が分かれたようだ。コロナ5類移行後初めての年末を迎え、忘年会等の外食が活発になり業務用がプラスになった。反面、漬物は嗜好品のため、生鮮食品から各種食品の値上げや家族の接待費用が増えたために財布のひもが固くなり量販店や直売所の売り上げが減少した。(12月)

■嬉野茶商工業協同組合 理事長 中山明則 氏

今月は御歳暮などの贈答品の準備で売上が伸びる時期だが年々低下しており、全体的に厳しい月になっている。全体的に景況が低迷しているのが原因と思われるが、特に飲食関係は節約されており、贈答品を贈る文化が無くなりつつある。(11月)

12月はお歳暮のシーズンだが年々ギフト額が少なくなっている。コロナでいろいろ制限していた事を、そのまま継続している様である。ただ家庭で飲まれるお茶は高級品と下級品とに極端に分かれている。うれしの茶は、農林大臣賞産地賞を受賞したこともあり、今後品質の良い高級茶の産地として販売していく方針。(12月)

■諸富家具振興協同組合 副理事長 平田尚二 氏

季節はようやく秋に入った感で、本来なら秋の需要期になるのだが、先月と同様に市況の低迷が続いている。資材に関しては、高止まりの傾向が見られ、国内外の物流は燃料高の影響でこちらも高止まり。海外からの調達には円安の影響で高値傾向にあり、明るい材料が見えない現状である。建設関連の案件もコスト高による見直しや、最終的な家具備品等の予算削減による影響が悪い方向に出て来ている。唯一明るい情報は、円安によ

る輸出であるが、海外もすこぶる景気がいいわけでもない。しかしながら、何らかの仕掛けを行なっていく必要があると思う。海外向けの様々な行政メニューを活用していき活路を見出していきたいと考える。(11月)

12月の景況感も、11月と同様に先行きがまだ見えない。為替自体も円安で推移している中で、輸入資材関連は上げ止まりの状況である。資材高騰による価格転嫁の影響がまだに続いている。建築に絡む法人向けも伸び悩みが見受けられる。現段階でインテリア業界の直近の見通しは、まだまだ我慢の状況から抜け出してないと見られる。(12月)

■佐賀県紙業振興協同組合 事務局 松尾雄一郎 氏

原材料値上げ等の価格転嫁によって売上は伸びているが、受注量としてはさほど伸びていない。(12月)

■佐賀県印刷工業組合 理事長 真崎俊夫 氏

12月は毎年、年末商戦等で繁忙期に入るのだが、動きが鈍く、例年より売上、収益共に悪化した。年賀状を廃止する会社が増え、個人からの受注も減少している。DX化を推進していく事で、デジタルでの情報の発信や伝達が進み、チラシをはじめ印刷物の少量化や薄紙化が加速している。印刷用紙の出荷数にもその傾向が大きく表れ、前月対比、前年対比共に減少している。また、再生紙の受注生産体制にも影響が大きく、増々手に入らない状況が続いている。グリーン購入法の基準変更に向けている。(12月)

■佐賀県陶磁器工業協同組合 業務課長 山口善広 氏

アリタセラでの佐賀県主催イベント「アリタ・マシュマロ・クリスマス」への来場者が盛況なので地元も活気づくのではないかとと思われる。(11月)

組合員への実態アンケートを実施。後継者不足、設備の老朽化、高齢化が浮彫となった。(12月)

■肥前陶土工業協同組合 事務局長 一ノ瀬秀治 氏

11月の陶土共同販売高は、対前年同月比94.8%、対前月比96.3%で推移。製造、生産する側の高齢化による、労働力、労働意欲の減退が数字に表れているように思う。病気などを理由に休業、廃業、退職となってそれを補うだけの人手が不足している。人手を確保しようにも、大手と違い、見合う賃金を提示できない。今後も厳しい状況が続くと思われる。(11月)

12月の陶土共同販売高は、対前年同月比約89%、対前月比約93%で推移する見込み。高齢化、人手不足による生産力の低下がそのまま数字として表れている。状況はますます厳しくなっているように感じられる。(12月)

■佐賀大和工業団地協同組合 事務局長 中村耕三 氏

○当団地は、金属加工、機械部品製造、印刷業の企業が主であるが、売上面は、前月比、前年同月比が、「増加」「不変」としたが、「上昇」割合もかなり高かった。

○当団地の共同受電（19社中、17社が利用）電力使用量合計の推移では、前年同月比が、8月95%、9月97%、10月89%と減少幅が拡大傾向となっていたが11月は97%となり微減であった。なお、11月分の電力会社からの請求金額は、使用量が3%減少にもかかわらず、前年同月比101%となり、前年度並みとなった。但し、金額的には、4月からの夏場の期間と比較すると、電力料金の負担増が徐々に軽減化されている。(11月)

○売上面は、前月比が「減少」傾向が強く、前年同月比が逆に「増加」としたが、各企業「不変」「減少」にもバラツキがあった。受注単価等の販売価格は、前年同月比では、「上昇」割合が、かなり高かった。

○共同受電電力使用量合計の推移では、前年同月比が、9月97%、10月89%、11月97%と推移し、12月も93%と減少傾向が続いている。なお、12月分の電力会社からの請求金額は、前年同月比94%となり、使用料減とほぼ同じ割合で下がった。(12月)

■唐津鉄工団地協同組合 事務局長 渡邊浩布弥 氏

鋼材を取り巻く環境として、建築分野においては大型案件中心に堅調に推移してはいるが、中小案件では実施計画の縮小、工期の見直しの動きが出ており、荷動き自体は鈍化傾向にある。鋼板分野においては自動車関連向けは回復基調にあるものの、未だ製造業全般の回復には至っておらず、1次加工は伸び悩みの状況。鉄鋼メーカーはエネルギー価格の上昇、24年問題を見越した輸送コストの上昇を背景に年始以降の値上姿勢を打ち

出すも、需要の低迷から実施は不透明な状況である。(11月)

①公共工事（道路以上の建物）がない為、他県へ行く業者が多い

②企業誘致や、他県に本社がある場合、地元の業者を使わない事が多い。(12月)

■肥前陶磁器商工協同組合 専務理事 藤 雅友 氏

11月は、前月比102.24%、前年対比96.67%。年末の需要期に入ったが、従来からすると少し動きが鈍いように感じた。中国向けの数字が落ち着いた模様で、迎春向け商品や鍋関係などは動きとしては良かった。注文はあるが手間が掛かるものが多く、生産性が上がりづらいといった意見なども聞かれた。(11月)

12月は、前月比91.92%、前年対比91.00%。前年と比べれば、中国向け需要の低下が顕著に表れた数字となっている。一部、業務用食器で迎春向けなどの動きで良かったところも見られたが、一般食器などは物価高による個人消費の節約志向などもあり動きが鈍かった。インバウンド向けオンライン関係などは動きの良いところも見られた。(12月)

■佐賀青果食品協同組合 理事長 眞崎喜隆 氏

11月になって野菜類は例年よりやや少ないようだが、入荷は安定してきた。果物は8月9月の猛暑の影響で高値が続いている状況である。また年末の商材で飾りのしめ縄等を作る後継者がいないのが現状であり外国産の飾りのしめ縄を注文する側になっているのが現状である。また先日役員数で、新しく開設された市場を見学に行った。設備は最新式で、素晴らしかったがセリ場は地場産だけのセリであり、遠方の産地のものや農協からの荷物については、ほぼ相対でされている。今後は佐賀青果市場も同じようになるのではと心配などところもある。(11月)

12月になって果物は高値が続いている。野菜も価格的には安定していたが、中旬から品物が減り始め、果菜類、キュウリやトマト、ナスなどが少なくなって価格が上昇した。月末には、お正月用品の入荷が無く、特にしめ縄が減少（作る方が居ない）。ほかの商材も激減しており、厳しい年末商戦となった。新しい年が良い年になるように願っている。(12月)

■協同組合ショッパーズかんざき 理事 坂田重利 氏

月の前半は天気良く、行楽、イベント等に客の流れが動き、スーパー、食品店への来店が少なく売上減少。売上：収益も昨年比の10%弱減少。全体として節約志向が進み、買控えが目立った。(11月)

今月は暖冬で鍋物商材が弱った。年末に関しては、入荷量も減少。競りではなく、注文での相対取引が多い。年々家庭でおせち料理を作ることが少なくなっている。(12月)

■佐賀県石油商業組合 事務局長 森永伸一 氏

・エネ庁調査による県内の11月分ガソリン平均単価は176.4円で前月平均から-2.2円と先月に続き下落した。

・原油価格は下落したものの、その分以上に補助金が減額され仕入価格は毎週上昇となった。販売価格の下落と仕入価格の上昇で収益状況が悪化した。(11月)

前月に引き続き原油価格は下落したものの、その分以上に補助金額が減額されたため仕入価格は上昇した。エネ庁調査による県内の12月分ガソリン平均単価は176.7円で前月平均から+0.3円と若干の上昇にとどまり、本格的な値上げとはなっておらず、収益は悪化している。また、暖冬の影響で月の前半までは灯油の需要が取り込めなかったことは大きなマイナスであった。(12月)

■佐賀県食肉事業協同組合 事務局長 吉田さおり 氏

先月鹿島市で発生した「鳥インフルエンザ」の影響を心配しているが、今日現在被害が拡大している様子も見られず、このまま終息してくれることを祈っている。昨年も12月に発生していることもあり、春までは安心できない状況である。また、鳥インフルエンザの影響で年末に向けて需要のある鶏肉や卵の価格が高騰する事も危惧される。(11月)

11月に鹿島市で発生した「鳥インフルエンザ」の影響を心配していたが、大きな影響はなかったと安堵している。しかし、春になるまでは安心できず懸念が残る。年末の組合員店舗の売上についてもコロナ禍が収束しても以前の状況に戻っておらず、組合員店舗の経営状況の懸念は続いている。組合として「肉の日」の推進や国産食肉の需要に関する事業は積極的に行っているが、食肉の価格高騰もあり経営状況は芳しくない状況が続いていると思われる。(12月)

■鳥栖本通筋商店街振興組合 理事長 緒方俊之 氏

組合員の皆さんと協力して商店街歩道内の花壇に花苗を植えた。商店街通りをきれいにすることで、人を呼び込み安心できる商店街となっている。(11月)

■伊万里駅商店街振興組合 専務理事 小林宏慈 氏

秋祭りも終わり、一段落ち着いた。先月報告したバイパスの隣接地が開発され始め、郊外型大型店舗が建設中である。複数店舗が一気に建設中なので工事などに関わる方々は一時的に飲食店等に利益をもたらしているが、大型店舗完成後の購買者の流動が気になる。(11月)

イルミネーション点灯式があり、コロナ前とほぼ同程度の入出となった。インバウンドは微増程度。物価高の影響で食品・日用品の価格調整や価格据え置きでの容量減等が大手だけでなくこちらのような田舎でも顕著に表れてきている。(12月)

■佐賀県自動車整備商工組合 専務理事 保利昌宏 氏

自動車整備事業の社会的な使命を果たすためには、税制改正等の事業者支援が必要不可欠であることから、令和6年度税制改正等に関して、上部団体の日本自動車整備振興会連合会から国土交通省に対し次の通り要望した。

①税制改正等要望

- 1.自動車関係諸税については、簡素化・負担軽減の観点から、受益と負担の関係も含め早期に見直しをいただきたい。
- 2.経年車に自動車関係諸税を重課する制度を廃止されたい。

②中小企業の経営資源の集約化に資する税制措置の適用期限の延長。

③1.自動車整備技術の高度化、人材不足等の課題克服に向けての支援措置の拡充。

2.災害時における迅速かつ手厚い支援措置の拡充。(11月)

平成29年4月より指定工場における自動車の継続検査(車検)のワンストップサービス(OSS)が開始され、OSS申請は登録車及び軽自動車とも47~48%と約半数に達している。また、自動車検査証が、登録車は令和5年1月4日から電子化(電子検査証)され、軽自動車も令和6年1月4日から電子化されたことにより、指定工場でOSS申請事業者が「記録等事務代行」としての国の委託を受けると、国の窓口まで行く手間が無くなるので、更に急速に進むものと期待している。今後も、OSS申請のメリットである事業場の効率化、適正化、生産性向上の観点からも積極的に推進していきたい。(12月)

■佐賀県クリーニング生活衛生同業組合 理事長 坂本豊美 氏

冬休み、正月前となっても昔のように衣類のクリーニングは動かない。(12月)

■佐賀県美容業生活衛生同業組合 主任 中島千鶴 氏

売上が好調であるサロンが増えた印象だが、材料等の値上げがりのため収益状況が改善するとまではいかないようだ。今年はコロナ禍前と同じ研修事業を開催したが、参加者が増えなかった。組合員のニーズの変化に対応する必要がある。(11月)

例年通り、年末にかけて売り上げは好調で、コロナ禍以前に近い売上になっているようだ。令和5年はすべての組合行事を無事に終了することができたが、コロナ禍を通して研修会事業への参加者が減少している。組合員のニーズを汲み取り、今後の開催のあり方や、新しい企画などを考える必要がある。(12月)

■唐津市旅館協同組合 理事長 松下隆義 氏

1会員退会/1会員入会。行楽シーズンで前年よりも多い。唐津くんち46万人、コロナ前と同様。(11月)

シーサイドホテル売却(シャトレーゼ)、虹の松原ホテル(指定管理者変更)、ロイヤルホテル売却(メルキュール)と業界の再編が進み、大手のホテルが売却されつつある。中小の旅館は不安である。コロナの影響が少しずつ表れている。(12月)

■佐賀県ソフトウェア協同組合 事務局長 坂井貴紀 氏

インボイス制度への対応は10月には落ち着き、売り上げは前年より若干減った。補助金を活用したIT化に後押しされ、受注は少し増えている。下半期は、例年受注が増えるため、業界としては繁忙期に入る。要員不足が解消されない中での対応が今後も続いていくことが予想される。(11月)

売り上げや受注数は、前年同月より若干減少している。今月は、2024年1月より改正される電子帳簿保存法のシステム対

応等と年間納品のピークとなる年度末に向けて、作業スケジュールが遅延しないよう、人員の確保や作業の調整を実施する月となった。年明けは納期までラストスパートとなり、各社、繁忙期に入ると思われる。(12月)

■佐賀県建設工業協同組合 常務理事 島内俊幸 氏

令和5年11月の公共事業は、件数では、前年同月比で8.8%の減、前月比で18.3%の減、請負額では、前年同月比20.7%の減、前月比11.2%の増となっている。令和5年10月の住宅着工は、戸数では、前年同月比は18.4%の減、前月比で10.4%の減、工事費では、前年同月比は3.0%の減、前月比で38.0%の減となっている。(11月)

令和5年12月の公共事業は、件数では、前年同月比で9.6%の減、前月比で42.1%の減、請負額では、前年同月比16.1%の減、前月比41.3%の減となっている。令和5年11月の住宅着工は、戸数では、前年同月比は0.6%の増、前月比で26.2%の増、工事費では、前年同月比は155.9%の増、前月比で134.4%の増となっている。(12月)

■協同組合佐賀県鉄構工業会 事務局長 大坪一徳 氏

* 業況…手持ち工事は1ヶ月~5ヶ月、工事稼働率は50%~100%と前月より減少している。見積りが少なく先が見通せない状況。

* 動向…鉄骨需要量が前年度より約17%減となっており、需要が後退している状況である。来年度も厳しい需要環境が予想されている。

* 問題点…建設コストの高騰で工事の中止や延期、事業の凍結への対応の他、人手不足、24年問題などの課題も多い。(11月)

* 業況…組合企業の手持ち工事が平均3か月、工事稼働率が平均80%となっているが、各社の山積みにはらつきが多い。見積りが相変わらず少ない。

* 動向…鉄骨の需要量は中小規模物件が少ないのに加え、大規模物件に工事の遅延や中止が見受けられ鉄骨需要が低調に推移するとの見方である。

* 問題点…鋼材価格は高止まりの状態だが、副資材、運搬費等の高騰、2024年問題への対応が課題となっている。(12月)

■佐賀県造園協同組合 課長 村田俊彦 氏

今年度の10月末現在の業績が、組合創立以来過去最低のマイナス収支となった。一番の理由としては、前年の同時期より仕事の受注が全く無く、人員も増え経費等も増えて一番大変な今年度となっており、この問題を打開しようと苦慮している。(12月)

■佐賀東部管工事協同組合 事務局長 大串哲也 氏

11月期までに令和5年度の発注工事の受注がおおむね完了した。組合員は年度末までに工事が竣工するよう着々と工事を進めていくところである。(11月)

今月期は、12月期より公共工事受注高がやや減少しているが、4月期からの受注総額は前年度を上回った。年度末の完工に向けて着々と進んでいる。慢性化している人手不足に中央会より案内があった「外国人材雇用に係る県内企業向けセミナー開催」を組合員に案内したところである。(12月)

■佐賀県貨物自動車事業協同組合 専務理事 大江孝文 氏

(1) 軽油価格は、前月より2円/ℓ以上高くなり、前年より1円/ℓほど高かった。補助金の減額による影響であり、依然として高値は続いており、収益状況は厳しい。

(2) 荷動きは、12月を控え前月比では上向き、スポット運賃は上昇傾向にあったが、定期便の運賃については、まだ価格転嫁が十分にはできていない状況である。(11月)

(1) 繁忙期であり、荷動きは活発であった。特にクリスマス前までは、九州向けの荷物があふれている状況でスポットの運賃も上昇した。一方、26日からダイハツの工場がすべて停止し稼働の目処がたたない中、今後、運送業への影響も懸念される。

(2) 軽油価格については、依然として高値の状況である。(12月)

（組合員）4月から人ば新しく雇うとばってん、労働条件通知書の書き方のルールが変わるって聞いたとよ。なんの変わるかよくわからんけん教えて。



（中央会）よかですよ。2024年4月から労働基準法の一部が改正される件ですね。労働条件通知書に書かんばいかん項目が増えるとですよ。

（組合員）なんば書いておけばよかと？



（中央会）まずは就業場所や業務について、雇い入れた直後のものだけでなく、変更が想定される場合はその範囲まで書かんばです。例えば入社時に佐賀支店の経理担当者として入社したとしても、今後配置転換が見込まれる場合には、
 （雇い入れ直後）佐賀支店 （変更の範囲）会社の定める営業所
 （雇い入れ直後）店舗における会計業務 （変更の範囲）すべての業務への配置転換あり
 となります。有期雇用の場合は、更新があるかないか、更新の回数や通算の契約期間も書かんばです。また有期労働契約が通算5年を超える時は、無期転換ルールに申し込むかもしれないので、更新時に無期転換の申し込み機会があることや、転換後の労働条件についても書かんばです。

（組合員）書き方が難しそうやね。



（中央会）難しかですよ。そんな時は、厚生労働省のHPで「モデル労働条件通知書」の書式がダウンロードできるので、ぜひ参考にしてみてください。詳しくリーフレットも掲載されていますので、一度チェックしてみてくださいね。

【ちなみにばってん】

労働契約締結・更新時だけでなく、労働者の募集を行う場合にも、求職者に対して労働条件の明示が必要となります。詳細は厚生労働省HP内の「2024年4月からの労働条件明示のルール変更パンフレット」をご覧ください。

厚生労働省HP→https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_32105.html



働くみんなに、
大きな安心。

中退共は、半世紀で100万社以上の中小企業にご利用いただいている国の退職金制度です。

中退共 中小企業退職金共済制度

安全

国の制度だから安心
新規加入や掛金を増額する場合、掛金の一部を国が助成します。

有利

掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

簡単

社外積立で管理も簡単
納付状況や退職金試算額を事業主さんにお知らせします。



詳しくはホームページをご覧ください。

中退共

検索



(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

佐賀県中央会の活動動向



令和6年能登半島地震義援金

この度の能登半島地震により被害を受けられた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。当会では令和6年1月1日に発生いたしました能登半島地震により被災された石川県下の中小企業及び組合並びに関係者の方々を支援するため義援金を募っておりました。

皆様からお預かりいたしました義援金は1,300,000円になり、佐賀県中央会からの100,000円の義援金を合わせて1,400,000円をお送りしました。お送りした義援金は全国中小企業団体中央会を通じて、被災中小企業及び組合の復旧支援等に役立てられます。

皆様のご協力に、心からお礼申し上げます。

一般事業主行動計画策定

一般事業主行動計画とは、企業が次世代育成支援対策推進法に基づき、労働者の仕事と子育ての両立を図るために策定する計画のことです。

当会でも働きやすい雇用環境整備を行うため一般事業主行動計画を策定し、当会HP・両立支援のひろば(厚生労働省HP)にて公表しています。育児休業取得率の向上などを目標に掲げ、すべての目標が達成できるよう努めます。また今後は「子育てサポート企業」として厚生労働省が認定するくるみんマークの取得を目指していきます。

佐賀県中小企業団体中央会 一般事業主行動計画 で検索
または↓こちらのURLからチェックできます♪

(https://ryouritsu.mhlw.go.jp/hiroba/planfile/202311071111473777893_1.pdf)

前田食品工業 前田節明会長 知事表敬訪問

社会の各分野で功績が認められた人に授与される秋の褒章。中でも、農業、商業、工業等の業務に精励し、他の模範となるような技術や事績を有する方に与えられる「黄綬褒章」を前田食品工業の前田節明会長が授与され、1月9日(火)に山口祥義知事を表敬訪問されました。前田食品工業は昭和28年の創業以来、一貫した漬物製造卸の会社として半世紀にわたり高菜漬製造に専念されています。前田会長は佐賀県産高菜の安定生産を図るため、契約農家に対して土壌づくりなどの指導に努めるほか、「相知高菜漬」の製品化に取り組み、地域特産品化に貢献されました。



右の写真は2月20日に行われた前田節明氏黄綬褒章受章祝賀会の様子です。



これからの行事・イベント

【鹿島酒蔵ツーリズム®2024】

鹿島市内の5蔵が合同で春の蔵開きを行います。各蔵では試飲・販売の他、趣向を凝らしたイベントが行われます。日本酒好きの方はぜひ電車でお越しください。毎回好評のイベント限定「5蔵セット」の販売も予定しています。

日 程：2024年3月23日(土)・24日(日) 10:00～16:00予定

開 催 地：鹿島市内5酒蔵及び市内一円

運営協力金として受付にてお一人様500円の支払いをお願いします（20歳以上の方のみ）。

お問合せ：鹿島市観光協会 TEL：0954-62-3942

鹿島市商工観光課 TEL：0954-63-3412

【嬉野温泉酒造まつり】

10回目を迎える嬉野温泉酒蔵まつり。今年も鹿島酒蔵ツーリズムと同日開催です。新酒を含む各蔵自慢のお酒を試飲・販売。「3蔵セット」の販売も行います。

日 程：2024年3月23日(土)・24日(日) 10:00～17:00予定

開 催 地：嬉野市内3酒蔵

お問合せ：うれしの酒蔵めぐり協議会 TEL：0954-43-0137

運営協力金として受付にてお一人様500円の支払いをお願いします（20歳以上の方のみ）。

利用料無料!! 使わなきゃソン!

組合や組合員企業で行うイベントや行事など、県一円に広く告知したいものがありましたら中央会 総務部 までご一報ください!

編集後記

冠婚葬災(祭)。

身近なところから日本、世界まで様々な出来事があり、地震も多く、揺れ動く1年になっています。

最近では「大谷翔平選手の結婚報告」のニュースが世界中を揺り動かししました(^^)

身内でも結婚・婚約報告が相次ぎまして、とても喜ばしいことです。メジャーリーグやプロ野球、Jリーグなどのプロスポーツが開幕しますし、夏にはパリオリンピックが開催されます。

当会がオフィシャルサポーターになっているSAGA2024「国スポ・全障スポ」もいよいよ今年10月に佐賀県において開催されます。大会の成功と選手・関係者の活躍を応援していきます。

今年もスポーツ界からどんな明るいニュースが届けられるか期待大です!

「ウェルビーイング」という言葉を目・耳にしました。「well(よい)」+「being(状態)」=「個人や社会のよい状態」という意味だそうです。

ワンちゃんに誘われて散歩に出かけて春を感じながら、まずは、プライベートの蹴り活(サッカー)や宴活(飲み会)を一升懸命に楽しみ、ウェルビーイングにしたいと思います(^^) (N.K)

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

組合活性化情報誌 **Link** リンク NO.262

令和6年3月15日発行



佐賀県中小企業団体中央会

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号

佐賀商工ビル6階

TEL.0952-23-4598 FAX.0952-29-6580

URL <http://www.aile.or.jp> E-mail staff@aile.or.jp

HAPPY DESIGN SURVEY

幸せデザインサーベイ

「幸せデザインサーベイ」は、
商工中金の新サービスです。
詳細については、
[https://www.
happydesignsurvey.com](https://www.happydesignsurvey.com)
をご覧ください。

「幸せ」が、企業の成長を起動する
一緒に幸せな会社を創りましょう

幸せデザインサーベイは、会社の幸せを可視化します。



幸せに フォーカス

中小企業の幸せにフォーカスした商工中金独自のサーベイ(調査)です。

監修:慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 保井俊之教授



売上と幸せの 関係性

幸せ指数の高い企業は、売上の成長率も高い傾向にあります。

2019年 商工中金調査による



WEBで簡単!

サーベイは、URL、QRコードから、WEBで簡単に受けられます。スマホにも対応しています。



従業員の 本音が聞ける

個人情報特定する質問がなく、従業員の本音を聞くことができます。



豊富な ソリューション

数値が悪くても大丈夫!豊富なソリューションにより、改善をサポートします。

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索

佐賀支店 0952(23)8121 〒840-0801 佐賀市駅前中央 1-6-23



人を思う。未来を思う。

商工中金

これからは さか共済 と呼んでください

佐賀県火災共済協同組合は、地元のみなさまに育て上げていただき今日に至りました。相互扶助の組合精神の基、共済事業を通じて企業者と県民のみなさまに寄り添い、不慮の事故や災害、病気、ケガなどの災いに対する保障をお届けして明るい未来への土台づくりをサポートしていきます。

これまででもこれからも佐賀県をより一層盛り上げ、みなさまの身近な存在であり続けたいという熱い思いで、組合愛称「さが共済」とシンボルマーク、そしてキャッチフレーズを設定し、カタチにいたしました。

優しい温もりをもつ
カラーリング

芽吹いていく
自然を表現
したカラーリング

ハートのかたちになるシルエット
みなさまが笑顔になるための
架け橋として虹のように
アーチをえがいています

さが共済

今日も明日も安心

さが共済の各種共済制度

- 火災共済
- 生命傷害共済 ■医療総合保障共済 ■傷害総合保障共済 ■交通事故傷害共済
- 自動車事故費用共済 ■自動車総合共済 (MAP)
- 労働災害補償共済 ■所得補償共済 ■休業補償共済 ■休業対応応援共済 ■中小企業者総合賠償責任共済



今日も明日も安心
さが共済

佐賀県火災共済協同組合

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1番12号 佐賀商工ビル6階
TEL 0952-24-6984 FAX 0952-24-6907



HP